

6 有価証券報告書

【有価証券報告書とは？】

「上場会社などが、投資家の保護のために毎事業年度ごとに提出する会社や事業の概況などの投資情報を記載した報告書」のこと（『日本大百科全書』より）。「有報」等と略される。詳細な企業情報、財務諸表等が載っている。過去のものについて聞かれる場合も多い。

原則として、以下の有価証券の発行者は、事業年度ごとの有価証券報告書の提出義務がある（財務省関東財務局サイト（<https://lfb.mof.go.jp/kantou/disclo/gaiyou.htm>）より）。

金融商品取引所に上場されている有価証券

店頭登録されている有価証券

募集または売出しにあたり有価証券届出書または発行登録追補書類を提出した有価証券

所有者数が 1000 人以上の株券（株券を受託有価証券とする有価証券信託受益証券及び株券にかかる権利を表示している預託証券を含む。）または優先出資証券（ただし、資本金 5 億円未満の会社を除く。）、及び所有者数が 500 人以上のみなし有価証券（ただし、総出資金額が 1 億円未満のものを除く。）

【質問例】

Q. イオンの子会社とその資本金額を一覧したい。

→オンラインデータベース「eol（イーオーエル）」で「イオン（株）」を検索（検索キーワードは＜イオン＞。＜（株）＞を入れるとヒットしない）。有価証券報告書内（もしくは「サマリー」＞「最新有価証券報告書 ピックアップリンク」内）「関係会社の状況」に子会社の一覧と各社の資本金の掲載あり。

【有価証券報告書を閲覧する】

<オンラインデータベース>

📖 「eol（イーオーエル）」（アイ・エヌ情報センター）

金融庁到有価証券報告書を提出している全上場企業と、提出義務のある非上場企業の有価証券報告書を収録。1961 年から収録されている企業もある。

左上の「企業コード or 企業名で検索」で検索する。企業を選ぶと「サマリー」（有価証券報告書の内容を要約したもの）が表示される。

有価証券報告書本文を見るには、「サマリー」タブ内「最新有価証券報告書 ピックアップリンク」から見たい情報を参照するか、「開示書類（全書類）」タブをクリックして求める年次を選択する。

なお、「サマリー」の下部にはライバル企業も掲載されている。

<インターネット>

📖 「EDINET」（金融庁） <https://disclosure.edinet-fsa.go.jp/>

過去 10 年以内に提出された有価証券報告書を参照できる。「書類簡易検索」の「提出者／発行者／ファンド／証券コード」に企業名をいれて検索（デフォルトの検索対象は「過去 1 年」になっているので注意）。

📖 「営業報告書・有価証券報告書・目論見書データベース（Engel）」（東京大学経済学図書館）

https://www.i-repository.net/il/meta_pub/G0000381eigyo

東京大学経済学図書館所蔵の営業報告書、有価証券報告書、目論見書を統合検索できるサイト。「有価証券報告書デジタルアーカイブ」に約 1.5 万点の PDF を収録。

<企業のホームページ>

直近の有価証券報告書は、各企業のホームページで公開していることも多い。

例：「有価証券報告書（キッコーマン）」

<https://www.kikkoman.com/jp/ir/lib/yuho/>（2000 年 3 月期から公開）

【有価証券報告書の現物を見たい場合】

都立図書館では所蔵していない。国立国会図書館等で所蔵。

「有価証券報告書の調べ方 | リサーチ・ナビ」（国立国会図書館）

https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/business/post_102080